

県内の遺跡・遺物23

ま と ば 的 場 遺 跡 (新潟県指定史跡・平成6年指定)

所在地：新潟市的場1丁目ほか

的場遺跡は新潟市西部の流通センター内に所在します。遺跡は古墳時代前期を中心とした時期と、8世紀前半～10世紀末（奈良・平安時代）の2時期に分かれています。黒埼村（当時）教育委員会が1970年に実施した発掘調査では、古墳時代初めの集落跡、平安時代の墨書土器や鍛冶遺構が見つかりました。その後、1989・90年に新潟市教育委員会が発掘を行い、掘立柱建物跡や漁業関係の遺物などが大量に発見されました。

当時、この遺跡は周囲を内水面に囲まれ、古墳時代には漁村として、平安時代には漁業基地として栄えていたと考えられます。大量に発見された漁具は、この遺跡が漁業に大きく関わっていたことを具体的に物語っています。さらに、22枚もの和同開珎、銚帯金具（役人の帯に付けられる金具や装飾）、「鮭」の記載がある木簡などから、この遺跡では捕獲・加工された鮭を、役人が管理して中央に発送していたと推定されています。この遺跡のすぐ近くには黒埼町の縮立遺跡があり、出土している遺物にも共通点があることから、両遺跡には深いつながりがあったと考えられます。



史跡整備された的場遺跡

あ と が き

今年度の遺跡現場での発掘作業も無事終了しました。雨のために調査が思うようにいかなかった日も多くありましたが、その中でも数多くの新しい発見があり、有意義な現場での日々だったと思います。2月には発掘調査報告会が柏崎で開催されます。ぜひこの機会に今年度の成果をご覧ください。

埋文にいがた No.25

発行 (財) 新潟県埋蔵文化財調査事業団
〒956-0845 新津市金津93番地1
TEL (0250) 25-3981
FAX (0250) 25-3986

印刷 (株) 文久堂